

平成 28 年 2 月 9 日
公益財団法人 東京都環境公社

個人情報の漏えいについて

産業廃棄物処理業者優良性基準適合認定制度事業に関し、個人情報の漏えい事故が発生しましたので、お知らせします。

関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことがないよう、情報管理を徹底してまいります。

1 事故の概要

当公社の担当者が、通知文をメール送信する際、不特定多数の事業者へのメール送信は全て BCC で送信すべきところ、1 社を TO に、その他の社を BCC で送信した。このため、BCC で送信した 138 社に TO で送信した 13 社のメールアドレス等が見えてしまったことから、個人情報が漏えいした。

- (1) 発 生 日 平成 28 年 2 月 8 日 (月曜日)
- (2) 漏えいした個人情報 優良性認定事業者のメールアドレス、担当者氏名

2 具体的な被害

現在のところ、具体的な被害の発生はありません。

3 経緯

- (1) 2 月 8 日 (月曜日)、16 時頃、優良性認定事業者宛てに、通知文をメール送信するため、250 社を 10 社程度に分割し、順次メール送信を行っていた。
- (2) 同日、18 時 15 分頃、メールを受け取った事業者から、宛先に別の事業者名が記載されているとの連絡があり、送信方法の誤りが判明した。

4 事故発生後の対応

- (1) 2 月 8 日 (月曜日) 19 時 15 分頃、情報漏えい先及び漏えいした 151 社に対し、謝罪メールを送信した。
- (2) 2 月 9 日 (火曜日) 10 時 20 分頃、情報漏えいした 13 社に対し、改めて電話で謝罪した。
- (3) 同日 11 時 00 分頃、情報漏えい先 138 社に対し、当該メールの削除を依頼した。
- (4) 情報漏えいした 13 社に対しては、事故の経緯を説明し、謝罪する。
- (5) 職員に対し、個人情報管理体制の徹底を行い、再発防止を図る。

問合せ先
(公財)東京都環境公社環境技術部技術課 二見
電話 03-3647-7132